

厚生労働省 神奈川労働局
労働基準部 監督課
平成 29 年 11 月 15 日

担	神奈川労働局労働基準部監督課 監督課長 福田 剛之 主任監察官 齊藤 裕紀
当	代表電話番号 045 (211) 7351

神奈川労働局長が「ベストプラクティス企業」を訪問

～職場環境向上の取組について

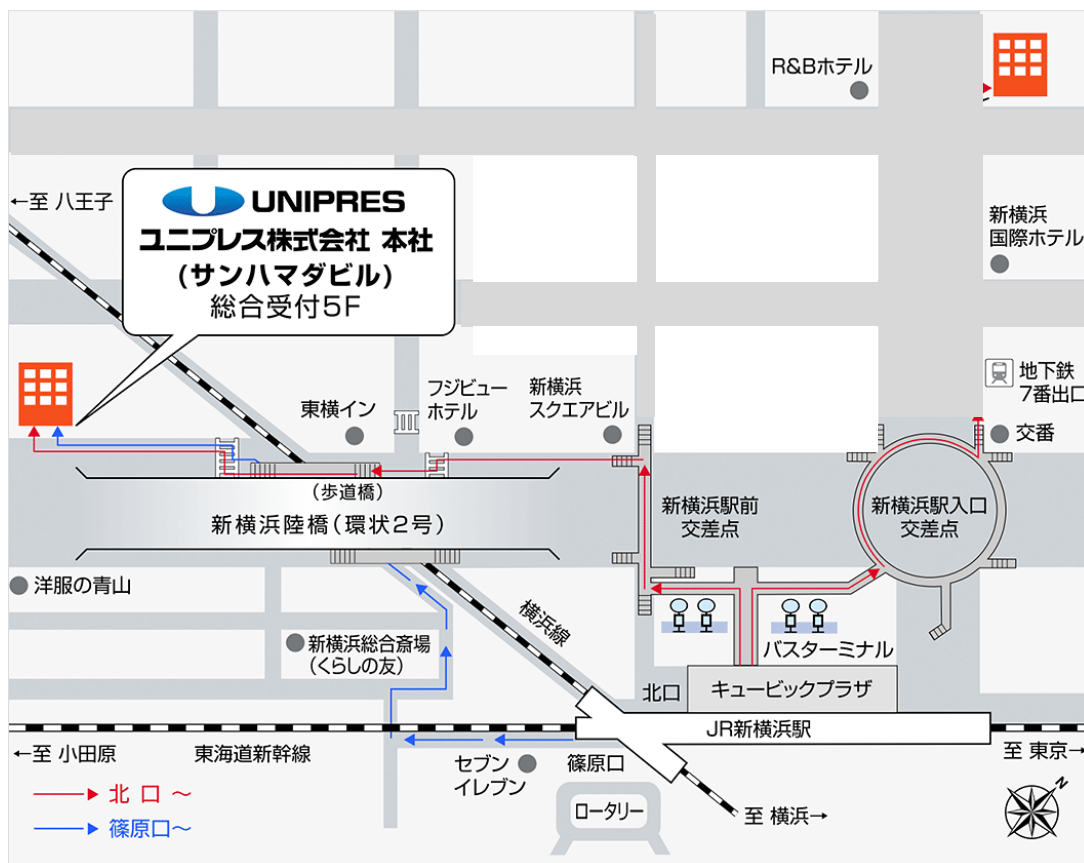
ユニプレス株式会社経営陣や労働者と意見交換～

神奈川労働局（局長 姉崎 猛）では「過重労働解消キャンペーン」の取組として、使用者団体や労働組合に協力要請したほか、著しい過重労働や悪質な賃金不払残業などの撲滅に向けた重点的な監督指導を実施しているところです。

このキャンペーンの一環として、労働環境向上の積極的な取組が長時間労働の削減にもつながっているベストプラクティス企業に、労働局長が下記により訪問し、その取組について意見交換等を行います。

- 訪問日時
平成 29 年 11 月 21 日（火） 14 時～
- 訪問先
ユニプレス株式会社 本社（横浜市港北区新横浜 1-19-20 サンハマダビル 5F）
（案内図 裏面参照）
- 意見交換の内容
経営陣や労働者と面談し、以下の項目について、意見交換をします。
 - （1）労働時間の短縮を中心としたワークライフバランスの取組
 - （2）女性活躍促進のための育児・介護休業制度・退職者復職制度の利用促進
 - （3）育児短時間勤務制度の活用状況と現場での工夫
 - （4）産業医及び社内保健師によるヘルスサポートの取組
 - （5）その他
- 取材については、11 月 17 日（金）午後 5 時までに上記担当者あて御連絡をお願いします。
取材の際は上記訪問先の 5 階で受付してください。（駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用下さい）
意見交換を行う会場内での取材はフルオープンです。また、意見交換終了後、伊藤専務（労務担当役員）及び意見交換に出席した労働者への取材も可能です。

[案内図]



[参考] (*数値は会社提供による)

1 ユニプレス株式会社の概要 (2016年3月末現在)

(1) 事業内容 ①自動車部品の製造及び販売 ②電気部品の製造及び販売 ③金属製品の製造及び販売 ④溶接機器・金型及び治工具の製作及び販売 ⑤プレス機械検査及び保全作業

(2) 従業員数 約9,700名 (連結)
 約2,267名 (単体: ㈱ユニプレス技術研究所含む)
 うち正社員2,134名 (女性8%・男性92%)

2 職場環境向上のための主な取組

(1) 時間外労働の短縮の取組

法定休日労働を含めた36協定の上限時間の設定による時間管理
 時間外に休日労働を加えた実績 1人あたり月平均25.4時間 (2016年度)

(2) 年次有給休暇制度の充実

計画的年次有給休暇制度 計画的取得日数 計8日間 (5日間連続休暇+1日単位の取得3日間)
 年次有給休暇の積立制度 時効となる年次有給休暇の一部を私傷病、家族介護等の際に利用できるようにした20日を限度とする年次有給休暇の積立制度
 年次有給休暇取得実績 取得日数 12.6日、取得率 67% (2016年度) ※全国平均48.7%

(3) 育児休業

出産者の育児休業取得率100% (2016年度: 女性8名)

(4) 退職者復職制度

従業員が妊娠、出産、育児、介護、結婚又は配偶者の転勤を理由に退職した者が復職可能
 (2016年度利用者: 2名)

(5) 育児短時間勤務

養育する子が小学校3学年修了時まで利用可 (2016年度利用者: 16名)

※育児・介護休業法上3歳まで